

2023年5月11日

各位

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 阿部 正孝  
(コード番号 8179)  
問合せ先責任者 財務企画部 IR担当部長 鈴木 唯士  
(TEL 03-5707-8873)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月14日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

2023年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	61,700	800	100	0	△2.57
今回予想（B）	63,700	2,100	1,500	1,000	17.74
増減額（B－A）	2,000	1,300	1,400	1,000	
増減率（%）	3.2	162.5	—	—	
（ご参考）前期実績 （2022年12月期第2四半期）	47,386	△739	△440	△668	△18.52

#### 修正の理由

第2四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年6月30日）の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が沈静化し、行動制限や海外からの入国制限が緩和されるなかで、消費活動は段階的に正常化に向うものと見込んでおりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を控えて、個人消費の持ち直しの傾向が強まっていることに加えて、全国旅行支援の期間延長や訪日外国人客の増加も下支えし、外食や宿泊の需要回復は底堅いものとなっていることから、全ての事業セグメントにおいて、売上高は想定を上回る水準で推移しております。また、原材料価格や光熱費の上昇傾向は継続しているものの、各事業における増収と各種経営施策による費用低減が寄与し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、2023年12月期（通期）の連結業績予想は、外部環境の不確実性を考慮し、現時点では、2023年2月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上